

宮崎県道路メンテナンス会議

設立趣意書

我が国の道路構造物等は、昭和30年代後半からの高度経済成長期に集中的に整備され、今後急速に老朽化が進むことが見込まれている。国・地方ともに厳しい財政状況にある中、これら老朽化した施設等の補修や更新を、いかに的確に対応していくかが重要な課題となっている。

また、道路施設等の維持管理・補修・更新を確実に進めるためには、直轄国道管理分はもとより、施設の大部分を占める地方公共団体等の管理施設も含めて、その実態を把握したうえで、施設の長寿命化も図りつつ、見通しを立てた計画的な補修・更新を行っていくことが必要となっている。

そのためには、高速自動車国道・一般国道・県道・市町村道等の全ての管理者が情報を共有し、連携して対応していくことが必要不可欠である。

本会議は、宮崎県内における道路施設等の維持管理・補修・更新等を効率的・効果的に行うため、交通上密接な関連を有する道路管理者が相互に連絡・調整を行い、道路施設の点検や修繕計画を共有・協力することにより、円滑な道路管理を促進し、道路構造物等の予防保全・老朽化対策の強化を図ることを目的として設立するものである。

平成26年5月28日